

Cross Country Racing Gearを意味するWORKのオフロードホイールブランド「CRAG(クラッグ)」。かつて四駆市場を席巻したWORKの王道3ピースホイールに原点回帰したスタイルを持つのがこの「CRAG GALVATRE(ガルバトレ)」。



スポーク隆盛の現代では逆に新鮮に感じるディッシュディスクをベースに、Dウインドーとディープリムでデザイン。さらに無数のリアルピアスポルトを採用し、圧倒的な四駆らしさをアピールする。また「Cross Country Racing Gear」の文字がセンターに刻み出されている。

サイズ設定は15/16インチオンリー。しかもジムニー&ジムニーシエラやデリカD-5などの、カスタムカーに特化した3ピースホイールを謳って、デビューしたWORKのオフロードホイール「CRAG GALVATRE(クラッグ・ガルバトレ)」。先述の車種をメインターゲットとしているのは、パーツが豊富でユーザーのカスタムマインドも高いため。つまりは各種オーバーバイフエンダー装着にベストマッチするサイズを選べるのがガルバトレ最大の魅力だ。これは組み立て式3ピース製法ホイールのメリットである無数のインセット設定により実現している。

なお最近ではRAV4でも迫力のカスタムカーを選ぶユーザーが増えてきた。そんなわけで、ここでは日本一ワイルドなRAV4として名高い「ロードハウス」のKADDISエクストリーム仕様に、ガルバトレをマッチング。Dウインドーを採用した王道のディッシュディスクと圧倒的な深リムが相まって、さらにアグレッシブな姿へ進化していることがお分かりいただけるだろう。

SPECIFICATIONS

CRAG GALVATRE for RAV4 ※RAV4 対応サイズを抜粋掲載

SIZE	INSET	HOLE-P.C.D	COLOR	PRICE(税込)
16×7.0J	13/±0/-13/-25	5H-114.3	MSP	¥56,100/本
			BC	¥67,100/本
16×7.5J	19/6/-6/-19/32	5H-114.3	MSP	¥57,200/本
			BC	¥68,200/本
16×8.0J	25/13/±0/-13/-25/-38	5H-114.3	MSP	¥58,300/本
			BC	¥69,300/本
16×8.5J	19/6/6/-19/-32/-44	5H-114.3	MSP	¥59,400/本
			BC	¥70,400/本
16×9.0J	13/±0/-13/-25/-38/-51	5H-114.3	MSP	¥60,500/本
			BC	¥71,500/本

- 基本カラー：カットクリア(MSP)、ブラックシャムファーマシニング(BC)
- 構造：鍛造3ピース
- 付属品：センターキャップ(5H-114.3のみ)、エアバルブ



下写真のカットクリアとブラックシャムファーマシニングの2色が基本のディスクカラー。さらにカスタムオーダーでオリジナリティを表現できる購入システムを設定。多彩なセミオーダーカラーは12色、リムバリエーションが6種、そしてピアスポルト3種に加え、5H-114.3サイズではセンターキャップを2種類から選択可能。そのバリエーションは驚きの1248通り! ガルバトレは、3ピース製法というWORKの強みが結実したホイールなのである。

CRAG GALVATRE



MODEL CAR ● RAV4 ADVENTURE /KADDIS EXTREMEスタイル
撮影協力 ● ロードハウス (<https://roadhouse.co.jp>)

- 装着ホイール：CRAG GALVATRE (16×8.0Jインセット13/5H-114.3)
- 装着カラー(セミオーダー)：マンダリンアラート/ブロンズアルマイトリムKset+Wエンブレムセンターキャップ
- 装着タイヤ：BFGoodrich All-Terrain T/A KO2 (LT265/70R16) ※5インチアップ/オーバーフェンダー装着 (F30mm/R25mmワイド)

- カットクリア(MSP)
- 標準装備：5H-114.3/WORKセンターキャップ

豊富なカスタムサイズとカラーで魅せる!
原点回帰したWORK渾身の王道3ピース

TOYOTA **4WD**
THE Bottoms! 車輪実装



初代グノーシス「GS1」へ原点回帰しつつも正常進化！
絶対的存在のカスタムGクラスで最高峰のGNOSISを履く

GNOSIS

グノーシス
ジーエスアールワン

GSR1



SPECIFICATIONS ※詳細は WORK オフィシャル WEB をご確認ください。

GNOSIS GSR1

※2ピース構造を最大限に活かして多数のサイズ・インセットを設定。

- 19インチ×7.5J~12.5J ¥82,500~¥121,000/本(税込)
- 20インチ×8.0J~12.5J ¥94,600~¥139,700/本(税込)
- 21インチ×8.5J~12.5J ¥113,300~¥166,000/本(税込)
- 22インチ×8.5J~12.5J ¥140,800~¥194,700/本(税込)

- 5H-100、5H-112、5H-114.3、5H-120
※特殊 P.C.D. への対応も可能

- カラー：ブラック/アウトサイドポリッシュ
フラッシュド、マットシルバー、
- オプションカラー：コンボジットバフフラッシュド、バフフィニッシュ
※その他リムアレンジやカスタムオーダープラン、セミオーダーカラーを設定。
- 構造：鋳造2ピース (JWL規格適合) ●付属品：エアバルブ、センターキャップ



グノーシスの初代モデルであるGS1を、現代の解釈でアップデートしたGSR1。ストリートコンテイプとしながら、スポークエンドにはアンダーカットを入れて軽快な印象を与えている。また、ピアス座面には山型断面形状を採用。ピアス数を少なくしながら立体的に設計した外周部はシンプルながら特徴的な印象を生み出す。



小径60φのセンターキャップを標準装備し、よりシンプルにセンターパートを表現。ナットホール開口部のデザインを主張している。

産屈指のホイールメーカーとして、最高峰のプロダクトを展開する「WORK」が、プロデュースするハイエンドブランド「GNOSIS」(グノーシス)。ここでGクラスにマッチングした「GSR1」は、グノーシスシリーズの初代モデル「GS1」をベースに、適合車種を増やしてリデザインしたホイールで、シンプルで力強いスポークには普遍的魅力がある。グノーシスは、ベンツ、BMW、アウディといった欧州系輸入車をターゲットとし、標準仕様で欧州車に対応できるP.C.D.、112や120サイズを中心に、国産114.3までを用意。ただし、その原点である「GS1」はもう10年以上前のホイール。とりわけキャリバーサイズなどの関係で、現行モデルに適合させることが難しくなっていた。

そこでホイールの本質は守ったままGSR1へアップデート。ベースのデザインは踏襲しているが、各所に立体感を与えてブラッシュアップしている。

今回 そんなグノーシスGSR1を装着したのは、テクノガレージのGクラス。ノーマルに一味加えるブラバス製フロントリップを装着した車両はもちろん、同じくブラバス製ワイドボディキットを装着した車両もしっかりと車検に適合。完全合法でこの迫力あるスタイリングを構築できたのは、mm単位のインセット指定ができるWORKの2ピースホイールが功を奏。

撮影協力 テクノガレージ (<http://technogarage2006.com>)

- 装着車：Mercedes-BENZ AMG G63
- 装着ホイール：GNOSIS GSR1 (22×10.5J+20) ●カラー：ブラック/アウトサイドポリッシュ
- 装着タイヤ：PROXES Sport SUV (295/40R22)



ブラバス製ワイドボディキットでG063にさらなる進化をもたらす。フロントフェンダーの造形はスポーティかつ豪快で、オリジナルでも迫力十分なモデルをインパクトを与える。さらにフロント回りではエアロボンネットを装着したほか、ローダウンコイルで60mm落とすことで、ロー&ワイドを極めている。



両Gクラス共に、ブラックアウトサイドポリッシュ×ブラックアルマイトリムカラーのグノーシスGSR1をセレクトし、22×10.5J+20に295/40R22サイズのタイヤを組み合わせた。このサイズ設定はGクラスに幅広くマッチングすることが可能で、フェンダーは純正のままのBRABUS フロントリップ装着車にもインストール。なお、ブラックのBRABUS WIDESTAR ワイドボディキット装着車は、オーバーフェンダーに合わせて25mmスペーサーを使用。